

## 公共事業事前評価調書(平成 29年度予算要望)

所管課： 河川課

担当班：企画開発班

事業名	田原川河川改修事業		事業区分	河川改修	事業主体	沖縄県				
事業箇所	与那国町字与那国地内									
事業の諸元	事業区間 L=約1.3km 護岸改良 一式、橋梁改築 一式、水門改築 一式									
事業の概要	本事業は、田原川沿川の与那国地区を浸水被害から防御することと、良好な河川環境の保全・創出を目的として、二級河川指定区間(1.292km)について河川改修を行うものである。									
事業の必要性・効果等	<p>〈必要性等〉 当該河川は、現況流下能力が計画流量より大幅に不足しており、平成20年9月台風による家屋浸水や平成27年4月豪雨による道路冠水などの被害が発生している。そのため、治水安全度で30年に1回程度の洪水規模に対して安全に流下させる河道整備を実施し、浸水被害の軽減を早期に行う必要がある。また、現況河川は水路状で自然に乏しい河川環境となっていることから、多自然川づくりにより良好な河川環境の保全・創出を図る必要がある。</p> <p>〈効果等〉            ・水害の防御            ・自然や生態系の保全と創出</p>									
事業期間	事業採択	平成 29年度	完了(予定)	平成 38年度						
全体事業費	12.3 (億円)	補助・単独の別	交付金	補助率	9／10					
費用対効果	B／C  = 1.49	総便益:B  ① 被害軽減期待額 一億 ② 施設残存価値 一億 ③ 環境便益 16.5億	総費用:C  ① 建設費 10億 ② 維持管理費 1.1億	基準年  平成 28年度						
事業着手の熟度・上位計画との整合性	沖縄21世紀ビジョン基本計画において、「2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して (4) 社会リスクセーフティネットの確立 イ 災害に強い県土づくりと防災体制の強化」に河川の治水対策が位置付けられている。									
環境への配慮	「自然環境に配慮した川づくり(多自然川づくり)」を基本方針とし、良好な自然環境の保全、環境への影響の低減及び環境の再生に努める。									
関係する地方公共団体等の意見	与那国町より、当該区間の浸水被害解消の要望がある。									
概要図(位置図)	 <p>The map shows the Tanaguri River (田原川) flowing through the town of Yonaguni. Key locations marked include the mouth of the river (河口水門), the Yonaguni Town Hall (与那国町役場), Yonaguni Middle School (与那国中学校), and Yonaguni Elementary School (与那国小学校). A red dashed box indicates the '事業区間' (Project Reach) with a length of 'L=1.3km'. A north arrow is present, and a legend in the bottom right corner provides symbols for various features.</p>									